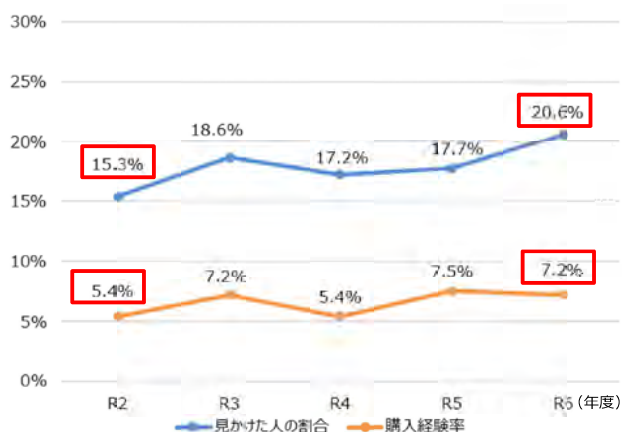


福島県産ねぎを見た経験、購入経験と購入者の評価（消費者アンケート・経年比較）

令和2年度と令和6年度を比較すると、福島県産ねぎを店頭で見かけた人の割合、購入経験率はそれぞれ5.3%ポイント、1.8%ポイント上昇し、福島県産ねぎの評価として「非常に良い」または「良い」と回答した人の割合は6.9%ポイント上昇した。

福島県産ねぎを見かけた人の割合、購入経験率



※見かけた人の割合は過去1～2年に、店頭で福島県産ねぎを見た記憶を尋ねたもので、「よく見かけた」、「ときどき見かけた」を選択した者の割合の合計値。
 ※見かけた人の割合のnはR2:7,037、R3:7,653、R4:3,537、R5:2,813、R6:2,562。
 nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。
 ※購入経験率＝1度でも購入したことがある人数／回答者数
 記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買ってしまった場合は購入経験なしとなる。
 ※購入経験率のnはR2:11,000、R3:11,000、R4:5,500、R5:4,000、R6:4,000。

福島県産ねぎを高く評価している人の割合



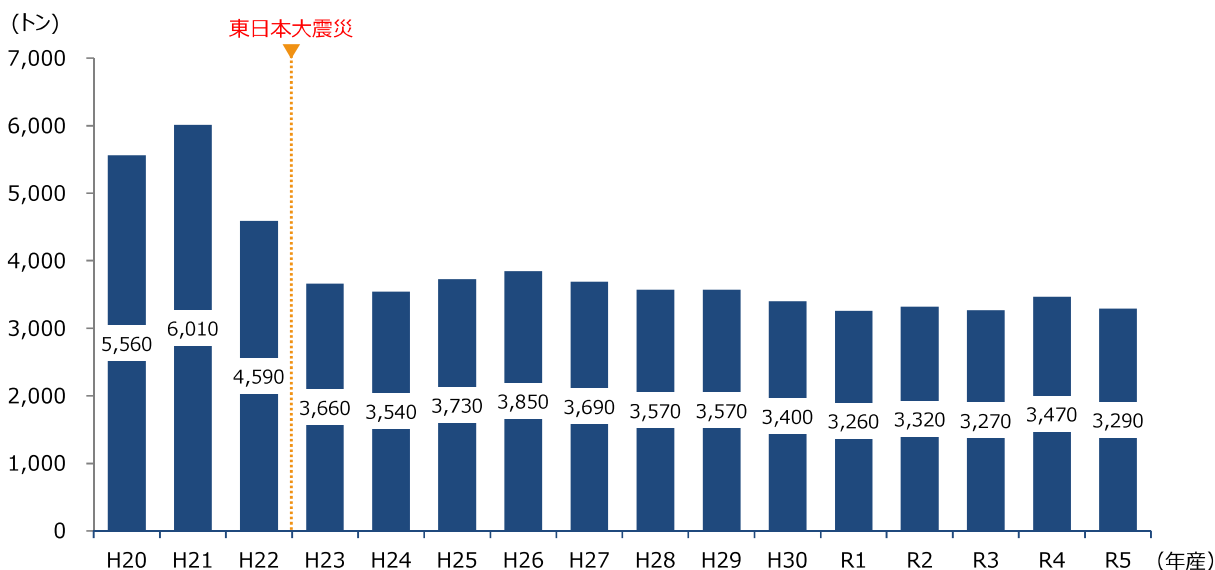
※福島県産ねぎを購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。
 ※グラフ上の数値は「非常に良い」、「良い」を選択した者の割合の合計値。
 ※nはR2:590、R3:795、R4:297、R5:298、R6:287。

501

福島県産ブロッコリーの出荷量の推移

福島県産ブロッコリーの出荷量は、平成22年産・平成23年産が大きく減少し、その後は概ね横ばいで推移しており、令和5年産は3,290トンとなった。

福島県産ブロッコリーの出荷量の推移



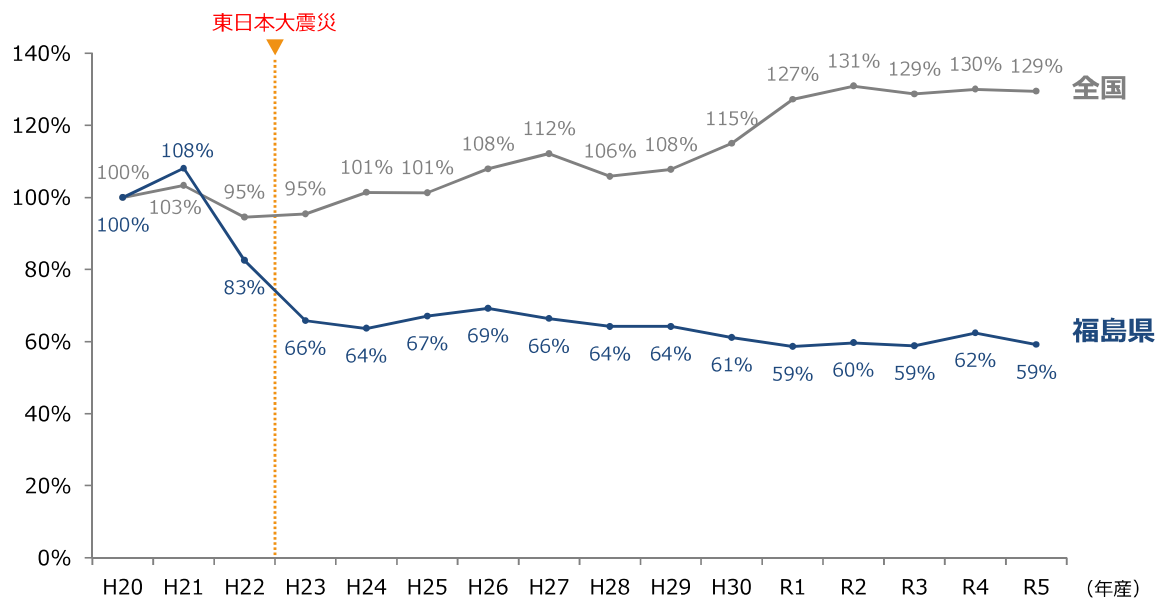
データ出所：農林水産省「野菜生産出荷統計」

502

全国・福島県産ブロッコリーの出荷量の推移

全国のブロッコリーの出荷量は、平成23年産から増加傾向になっている。一方、福島県産ブロッコリーの出荷量は、平成21年産をピークに平成22年産・平成23年産が大きく減少し、その後は概ね横ばいで推移しており、全国との出荷量の差が開いている。

全国・福島県産ブロッコリーの出荷量の推移(平成20年産を100%とした値)



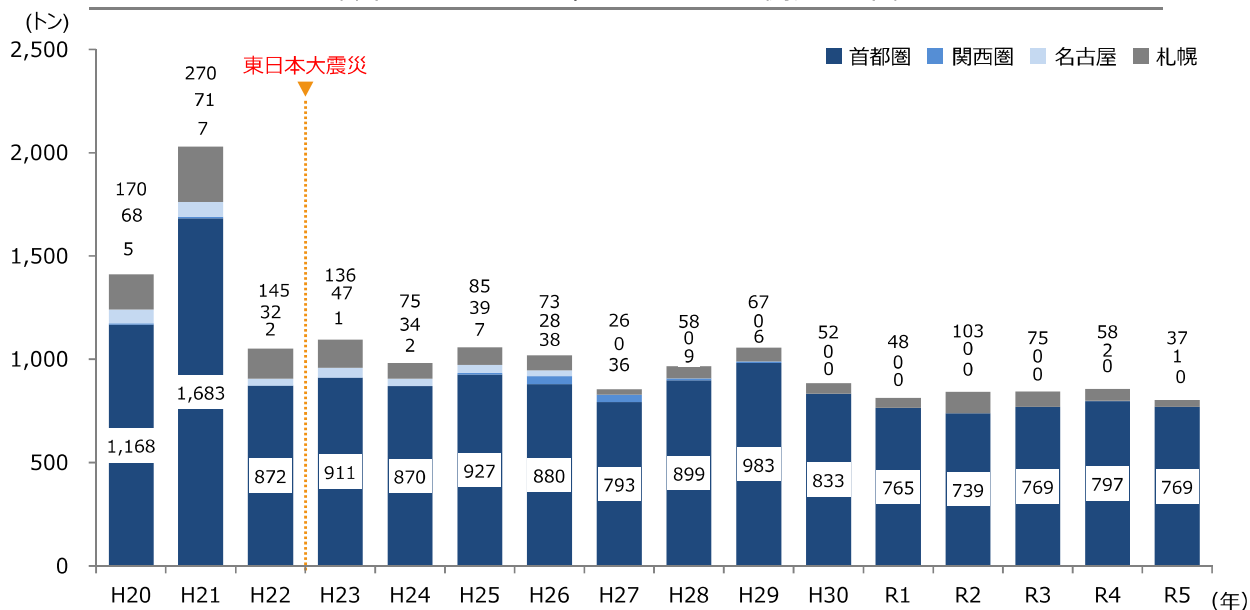
データ出所：農林水産省「野菜生産出荷統計」

503

各市場における福島県産ブロッコリーの取扱量の推移

主要4地域の市場における福島県産ブロッコリーは、主に首都圏で取り扱われている。取扱量は、震災直前の平成22年以降ほぼ横ばいとなっており、令和5年の取扱量は807トンとなった。

各市場における福島県産ブロッコリーの取扱量の推移



データ出所：各卸売市場の統計データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

※数値ラベルは、下から首都圏、関西圏、名古屋、札幌の取扱量を表す。

504

各市場におけるブロッコリーの産地リレー(令和5年産・首都圏)

福島県産ブロッコリーのシェアは、東京都中央卸売市場では6月に3位となったが、それ以外の月は5%以下であった。横浜市中央卸売市場では5月～6月に2位となった。

各市場における産地リレー(令和5年産)

東京都中央卸売市場

各月で市場シェア1位～3位の順に
■ ■ ■ で色付け

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	5%	10%	0%	0%	0%	3%	1%	1%	558
北海道	0%	0%	0%	0%	0%	26%	74%	75%	57%	36%	5%	0%	6,133
香川	19%	21%	31%	29%	25%	1%	0%	0%	0%	0%	11%	19%	5,181
熊本	19%	22%	22%	22%	17%	2%	0%	0%	0%	4%	20%	21%	4,967
愛知	28%	25%	18%	6%	6%	0%	0%	0%	0%	2%	11%	18%	3,861
長野	2%	2%	3%	3%	5%	31%	20%	19%	34%	20%	4%	3%	3,393
総量	3,337	3,034	3,599	2,659	3,403	2,463	2,842	2,090	1,533	2,022	3,890	3,911	

横浜市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	17%	26%	0%	0%	0%	8%	5%	1%	211
香川	41%	41%	52%	50%	47%	1%	0%	0%	0%	0%	30%	39%	1,296
長野	0%	0%	0%	0%	1%	52%	37%	36%	62%	49%	3%	0%	671
北海道	0%	0%	0%	0%	0%	15%	62%	64%	38%	20%	0%	0%	573
愛知	32%	27%	22%	10%	11%	0%	0%	0%	0%	0%	12%	17%	567
熊本	13%	18%	17%	22%	13%	0%	0%	0%	0%	8%	15%	16%	505
総量	426	379	508	328	470	334	368	257	214	239	445	474	

データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

各市場におけるブロッコリーの産地リレー(令和5年産・関西圏)

福島県産ブロッコリーの取扱いは、大阪市中央卸売市場・京都市中央卸売市場において年間を通して見られなかった。

各市場における産地リレー(令和5年産)

大阪市中央卸売市場

各月で市場シェア1位～3位の順に
■ ■ ■ で色付け

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
徳島	44%	49%	63%	57%	64%	32%	13%	7%	11%	33%	44%	45%	2,532
北海道	0%	0%	0%	0%	0%	7%	58%	67%	43%	22%	3%	0%	859
長野	0%	0%	0%	0%	1%	35%	28%	26%	45%	25%	4%	0%	674
鳥取	9%	7%	8%	5%	13%	14%	0%	0%	0%	14%	21%	14%	593
香川	10%	11%	11%	15%	11%	1%	0%	0%	0%	2%	6%	9%	426
総量	544	540	657	396	646	467	580	415	261	348	655	665	

京都市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
北海道	0%	0%	0%	0%	0%	3%	99%	91%	23%	11%	10%	0%	491
徳島	8%	11%	19%	49%	55%	19%	0%	0%	0%	6%	9%	42%	418
鳥取	21%	25%	28%	4%	24%	34%	0%	0%	0%	25%	29%	19%	314
長野	0%	0%	0%	0%	2%	24%	1%	9%	77%	22%	3%	0%	117
長崎	1%	16%	8%	15%	7%	4%	0%	0%	0%	3%	17%	1%	109
総量	130	91	101	172	294	171	274	203	35	75	149	194	

データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

各市場におけるブロッコリーの産地リレー(令和5年産・その他)

福島県産ブロッコリーの取扱いは、名古屋市中央卸売市場では年間を通してほとんど見られなかった。札幌市中央卸売市場では、福島県産ブロッコリーのシェアが12月に3位だったが、2月～10月は取扱いが見られなかった。

各市場における産地リレー(令和5年産)

名古屋市中央卸売市場														各月で市場シェア1位～3位の順に ■ ■ ■ で色付け	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計		
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1		
愛知	48%	47%	28%	21%	16%	1%	0%	0%	0%	8%	29%	37%	1,863		
香川	22%	21%	36%	42%	29%	1%	0%	0%	0%	7%	24%	27%	1,641		
長野	0%	0%	0%	0%	5%	53%	36%	39%	53%	30%	8%	1%	1,067		
北海道	0%	0%	0%	0%	0%	9%	60%	61%	46%	23%	1%	0%	925		
鳥取	12%	13%	10%	0%	18%	19%	0%	0%	0%	13%	16%	15%	867		
総量	824	733	1,029	554	820	518	645	400	293	436	854	832			

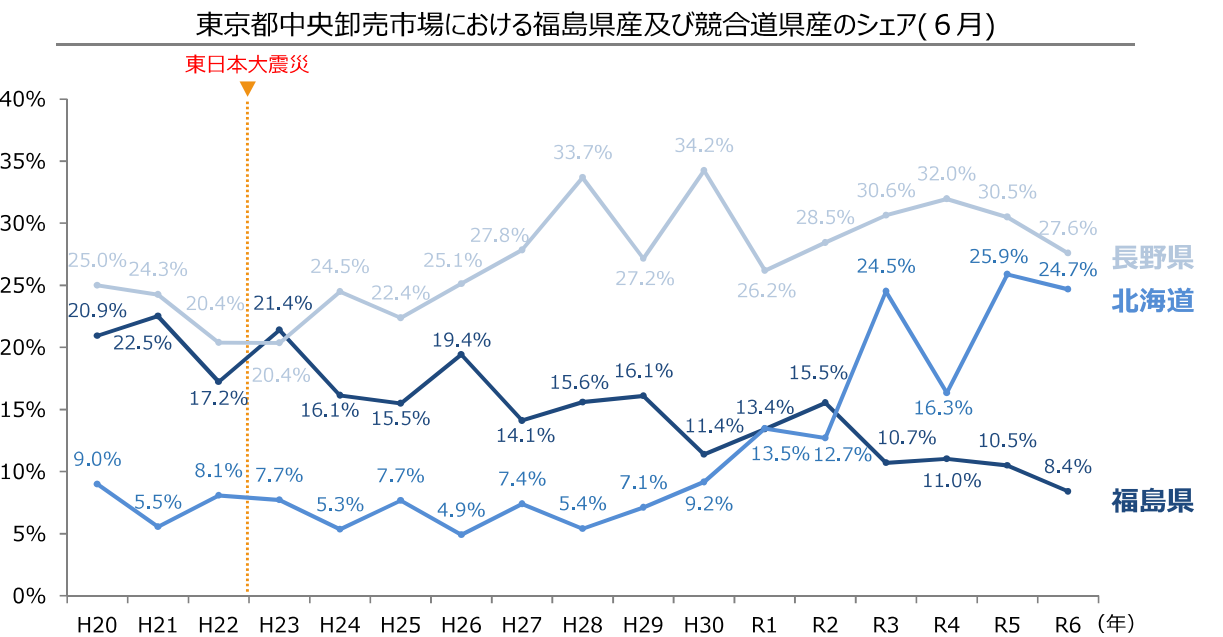
札幌市中央卸売市場															
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計		
福島	2%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	14%	37		
北海道	0%	0%	0%	0%	26%	99%	100%	100%	100%	99%	83%	0%	3,257		
熊本	23%	34%	39%	33%	23%	0%	0%	0%	0%	1%	7%	30%	369		
長崎	15%	12%	15%	41%	35%	1%	0%	0%	0%	0%	2%	11%	235		
愛知	41%	32%	11%	6%	2%	0%	0%	0%	0%	0%	6%	21%	232		
徳島	4%	7%	4%	6%	5%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	11%	69		
総量	175	166	230	143	170	438	1,251	607	310	302	374	219			

データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

東京都中央卸売市場における福島県産ブロッコリーのシェアの推移

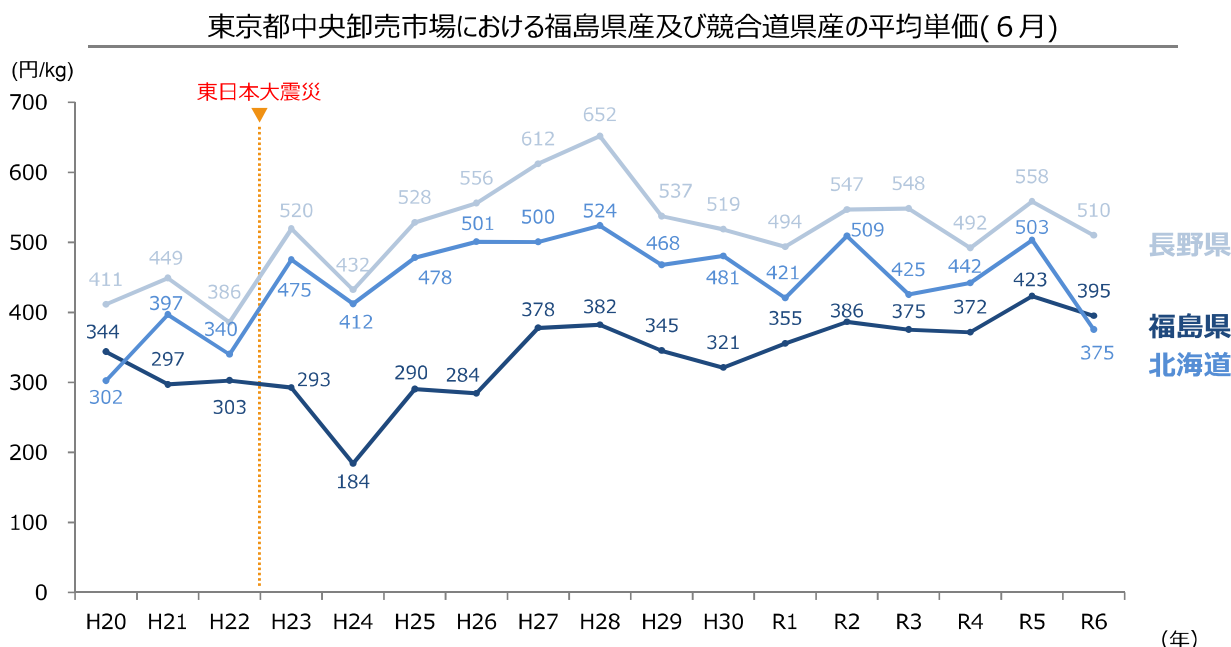
東京都中央卸売市場における6月の福島県産ブロッコリーのシェアは、震災以前に比べて縮小傾向にある。



データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

東京都中央卸売市場における福島県産ブロッコリーの単価の推移

東京都中央卸売市場における6月の福島県産ブロッコリーの平均単価は、震災前から北海道産や長野県産よりも低く、かつ平成24年には大幅に平均単価が下がった。その後、徐々に平均単価が回復し、令和6年には北海道産の平均単価を上回った。



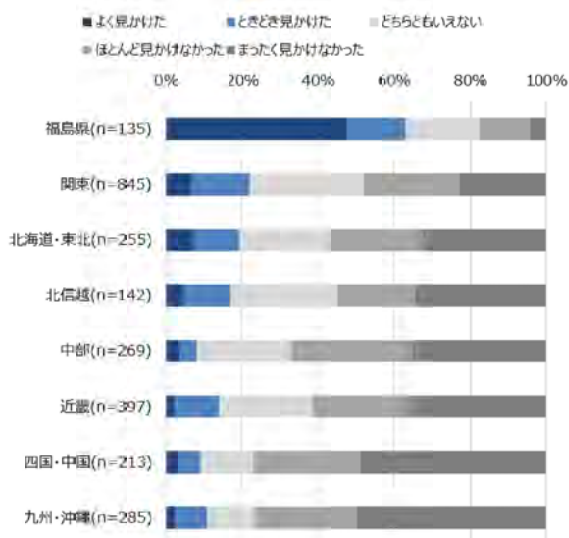
データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

509

福島県産ブロッコリーを見た経験と購入経験（消費者アンケート）

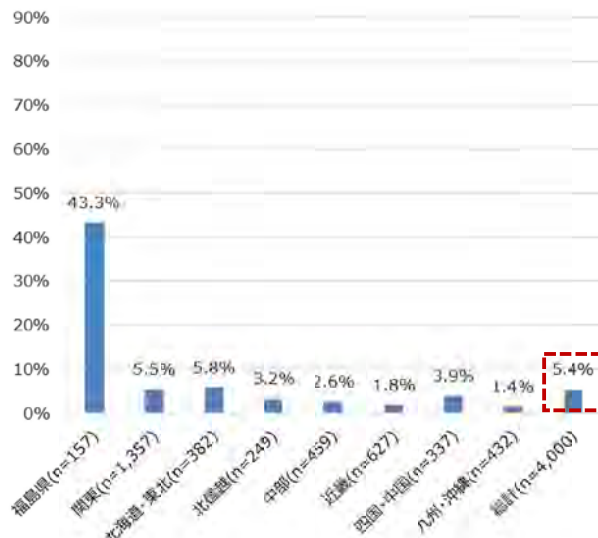
福島県産ブロッコリーを店頭でよく見かけた人の割合は、福島県が最も高く、他の地域では10%に満たない。福島県産ブロッコリーを購入したことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では5.4%であった。

福島県産ブロッコリーを店頭で見かけたか



※過去1～2年に、店頭で福島県産ブロッコリーを見た記憶を尋ねた。
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産ブロッコリーのパイプライン経験率



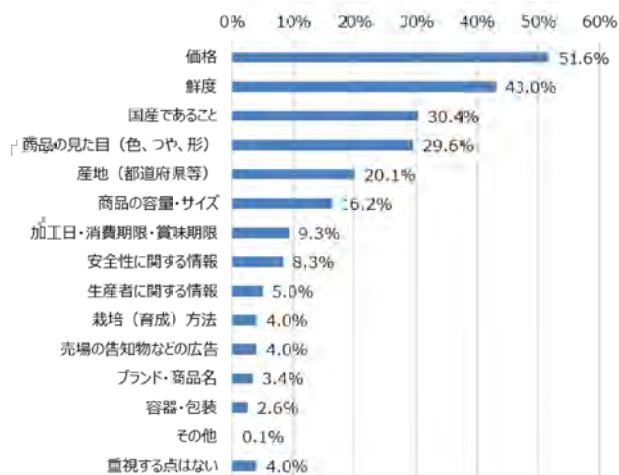
※購入経験率=1度でも購入したことがある人数/回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていた場合は購入経験なしとなる。

510

ブロッコリー購入時の重視点と福島県産ブロッコリーの購入者の評価（消費者アンケート）

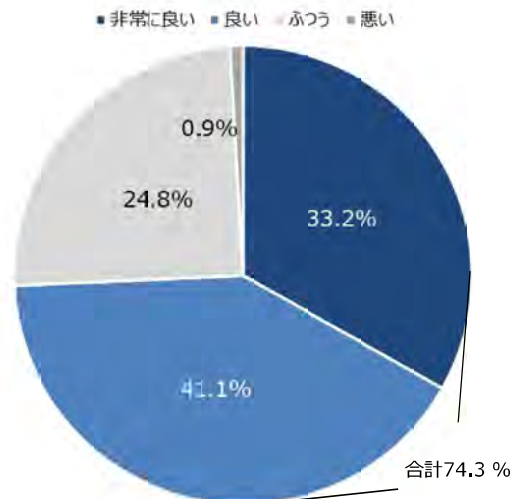
福島県産に限らずブロッコリー購入時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがった。福島県産ブロッコリーの購入者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が74.3%であった。

ブロッコリー購入時の重視点（n=2,973、複数回答）



※ブロッコリー購入時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に1回以上ブロッコリーを購入している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産ブロッコリーの購入者の評価（n=214）



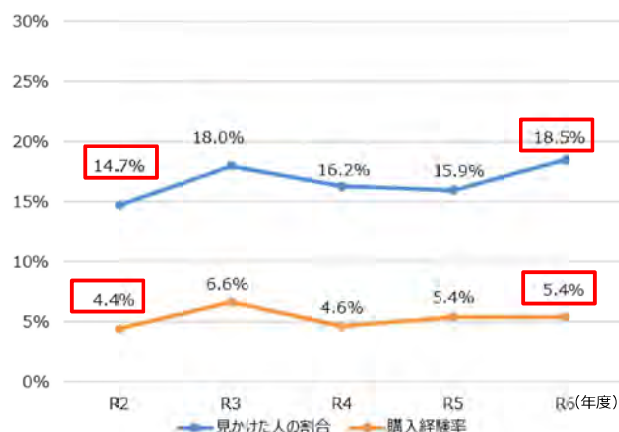
※福島県産ブロッコリーを購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。
※「非常に悪い」という選択肢も設けていたが選択した者はいなかった。

511

福島県産ブロッコリーを見た経験、購入経験と購入者の評価（消費者アンケート・経年比較）

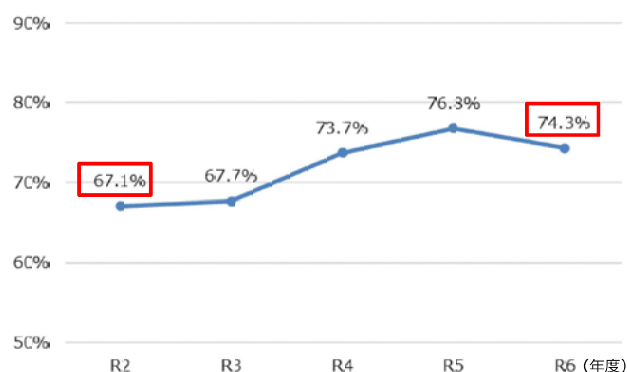
令和2年度と令和6年度を比較すると、福島県産ブロッコリーを店頭で見かけた人の割合、購入経験率はそれぞれ3.8%ポイント、1.0%ポイント上昇し、福島県産ブロッコリーの評価として「非常に良い」または「良い」と回答した人の割合は7.2%ポイント上昇した。

福島県産ブロッコリーを見かけた人の割合、購入経験率



※見かけた人の割合は過去1～2年に、店頭で福島県産ブロッコリーを見た記憶を尋ねたもので、「よく見かけた」、「ときどき見かけた」を選択した者の割合の合計値。
※見かけた人の割合のnはR2:6,971、R3:7,618、R4:3,508、R5:2,784、R6:2,541。
nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。
※購入経験率=1度でも購入したことがある人数/回答者数
記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていただければ購入経験なしとなる。
※購入経験率のnはR2:11,000、R3:11,000、R4:5,500、R5:4,000、R6:4,000。

福島県産ブロッコリーを高く評価している人の割合



※福島県産ブロッコリーを購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。
※グラフ上の数値は「非常に良い」、「良い」を選択した者の割合の合計値。
※nはR2:486、R3:727、R4:251、R5:215、R6:214。

512